⚠ 注　意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 鋭敏の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》

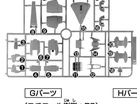
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やわをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

パーツリスト

（X印は使用しないパーツです。）

A/パーツ（スチロール樹脂：PS）

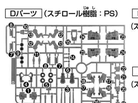
B/パーツ（×2）（スチロール樹脂：PS）



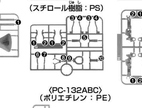
C1/パーツ（スチロール樹脂：PS）

C2/パーツ（スチロール樹脂：PS）

D/パーツ（スチロール樹脂：PS）



E/パーツ（スチロール樹脂：PS）

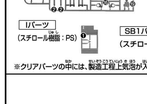


F/パーツ（スチロール樹脂：PS）

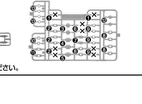
G/パーツ（スチロール樹脂：PS）

H/パーツ（スチロール樹脂：PS）

I/パーツ（スチロール樹脂：PS）



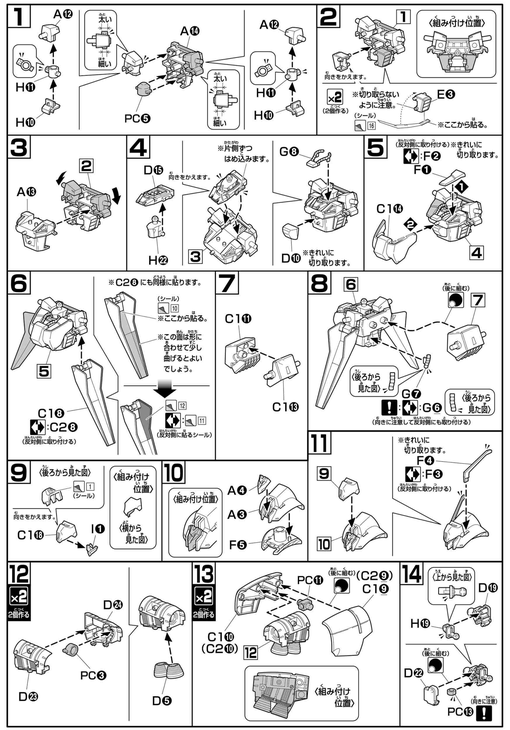
SB1/パーツ（スチロール樹脂：PS）



《PC-132ABC》（ポリエチレン：PE）

●シール……1
●マーキングシール……1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
《組み付け位置》
《上から見た図》
《右脇》
《左脇》
《後ろから見た図》
《内側から見た図》
《反対側に取り付ける》
《反対側に貼るシール》
《貼る前に確認》
《貼る前に組む》
《貼る前に注意》
《貼る前に貼る》
《貼る前に貼る》
《貼る前に貼る

ACTION アクション

REAR VIEW リアビュー

※画像はバンダイプラモデルアクションベース1（別売り）を使用しています。

DETAIL ディテール

RX-160S バイアラン・カスタム

U.C.0096年、地球連邦軍とネオ・ジオング残党軍「触付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは遂化の一途をたどる。その間は、地球に残されていたジオンの残党達にまで波及し、戦場は さらなる広がりを見せていく。――オールドリア東部、トリントンに位置する連邦軍海洋基地は大いに揺れていた。突然襲来したジオン名称各残党セビルスーツ達がその大地を蹂躙せ、多くく戦いとは無縁だった連邦兵士達の心胆を震え上がらせたのである。機種や時代すら統一が図られていないジオンの機体群は、見た目通りにそれぞれがそれの思を抱き、それらが生み出す混沌の最盛は民間人の居住区域まで伸びようとしている。敵だったという過去――ただそれだけで、もはや練故もない人々に襲かられた暗不既な刃に対し、青く澄み渡った高空から、大戦を圧勝させつつ一帯の遠が吹いた。全身に備えられた大容量のスラスター を駆使し、時に鋼鉄を、時に高品く機動を示す一体の試作モビルスーツは、周囲部のメガ粒子砲から放放されるビーム弾を撃ち抜つ、光の雨とも表現出来るそれらのすべてには、内蔵ニジオン残党軍のモビルスーツに殺到し、彼らのほとんどが感知する間もなく巨人達は爆散していった。「馬鹿な！ あんな機体はデータに無いぞ！ 空を飛んで……いや、宙まっているだと!?」抽を巻いた（ゼー・ズール）を駆る若いパイロットが空を見上げ、驚き叫んだその元にある為――（バイアラン・カスタム）の姿、かつてティターンズが開発した（バイアラン）を基に、前を進む連邦の人々に成って生まれ変わったモビルスーツは、まさしく疾風のように大空を舞う。そして来た道を二回かれ直ひるジオンの虚しい背後を、消し去るのだ!!

※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※カッリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。

※注意ください。より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等スライプル部：
ホワイト(50%)
+スカイブルー(40%)
+エディアムブルー(10%)
レッド(極少量)

●本体等ダークブルー部：
インディブルー(65%)
+レッド(20%)
+ブラック(15%)

●ブスラー内側等：
あずき色(55%)
+レッド(25%)
+ブラック(20%)

●アンテナ等：
イエロー(65%)
+ホワイト(25%)
+オレンジイエロー(10%)

●関節部等：
グレー(70%)
+ブラック(30%)

●動力パイプ等：
イエローグリーン(90%)
+スカイブルー(10%)
+ホワイト(少量)

●頭部センサー等下面ロ：
シルバー(100%)

RX-160S BYARLANT CUSTOM

E.F.F. PROTOTYPE MOBILE SUIT

◎創通・サンライズ

MODEL NUMBER：RX-160S
TOTAL HEIGHT：20.6m
WEIGHT：38.9t
GENERATOR OUTPUT：1,840kw
MATERIAL：GUNDARIUM ALLOY
ARMAMENTS：BEAM SABER
MEGA PARTICLE CANNON
CLAW ARM

1/144 SCALE

HG UNIVERSAL CENTURY

機動戦士ガンダムUC ユニコーン MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/

Photo courtesy of Sunrise, Inc. ©Sunrise Inc. Licensed by Sunrise Inc. for the Gundam Info Site.
ホームページにプラモデル等の画像等の掲載をご希望される方へ

0178533

BANDAI

BANDAI-2012 MADE IN JAPAN

●商等の定成品は塗装してあります。

RX-160S BYARLANT CUSTOM

RX-160S（バイアラン・カスタム）は、とある技術試験計画によって生み出された、本機を頂るとて、その源はなったRX-160（バイアラン）の存在は外せないだろう。宇宙世紀0079年、地球連邦軍の内乱を発端とした「グリプス戦役」において、ティターンズは地球上の制空権を確固たるものとすべく、飛行性能に重点を置いた試作機の開発を進めた。（ベースジャバー）等のS.F.S.を使用する試でもなく、当時のトレンドであった飛行に頼った地空一変型せざるを得ない状況にもかく、単独日ニ人形の装備をたまさまであることを選択したのである。大気圏内用熱核ジェットエンジンの搭載比率を大幅に高め、当時の最新技術による軽量化と空力特性を追求した（バイアラン）は、モビルスーツ史に改変を一歩進め出したことに間違いなく、まさに未来思の内様をいちで の発展をスパに期待された。だが、ティターンズの敗北をもって「グリプス戦役」が終結したことにより、ティターンズ直系のモビルスーツは歴史の影に消え、その後継機は余ひく生み出されることはなかった。時に個性的な（バイアラン）のコンセプト継続は、もはや無謀的とも思えたのである。だが、誕たれたはずの道程の先に（バイアラン・カスタム）は存在した。推進機関の強化とプロペラントの増設、メインウェポンが大幅に改良されるなど、カスタムの名に恥じない総合的な性能向上を果たしたモビルスーツが、時機すべきは、本機の技術試験計画の発起、進行の全てが、ある連邦軍基地の目にたん人によって行われたと言う事実だ。この機体は開発機関からもたされた最新技術で造られてはいない。改修検証機である1号機と、さらなる改修が施される予定の2号機のいずれもが、人が扱った経験でカスタマイズされたのだ。宇宙世紀0096年、あたで造の名にすがりつつ地球に現状していたジオン残党軍は、自最なちかけて忍徳を力に変え、その矛先を変れた連邦軍事基地へと変めた。だがその工廠に、平和なひとを見ふはずだった1号機が起動の時を待っていたことは、誰にも予想出来なかったのである。

頭部ディテール

センサーユニット&ベース兼のモノアイ付ボ倉ヒ代、連邦MS思たとしたバイザータイプの面合（ツインアイ）式に改められている。本機の計測項目に、あたり、連邦軍本部が指示してきた唯一の必須事項であったとされる。

ビーム・サーベル メガ粒子砲

胸部のメガ粒子砲は、砲口からビーム刃を展開するビーム・サーベル運用が可能となった。また、出力・攻撃等の切換による多彩な射撃モードにより、すべての場合において充実ではいマルチウェポンへと昇華したのである。

プロペラントタンク/増加スラスター

大容量の推進用タンクと複合した大型ユニット。長距離飛行問題のあったバイアランに対し、それを克服するために新造された、既存スラスターの補助的意味合いを持つが、その能力数値は既存MS搭載クラスの性能を有している。

クロー・アーム

封筒部居分から出たこなえるように電装されたクローアームは、対象を掴むだけでなく、鋭義舞のかぎ爪を想起させる形状通り、高空から地上の敵に対しての打突攻撃を仕掛ける際にも効果的に用いられる。かつてのRX-110ガブスレイが手にした同名ユニット を一部流用している。

各部スラスター

空中における制御な戦闘機動を可能としたバイアランの推進機関。推進関は、出力のさらなる向上と、それを受けとめる姿勢制御プログラムの調整調整もが行われ、このモビルスーツだけが持つ抜け群な心知い機性をさの間立たせている。

SPEC

型式番号：RX-160S
全高：20.6m　本体重量：38.9t
ジェネレーター出力：1,840kw
装甲材質：ガンダリウム合金
武装：ビーム・サーベル
メガ粒子砲
クロー・アーム

※画像はバンダイプラモデルアクションベース1（別売り）を使用しています。

HGUC シリーズ・ディスプレイ

episode 4で活躍するMS達をHGUCで確認せよ!!

※この商品には、「HGUC バイアラン・カスタム」が1セットふくまれています。

グリプス戦争初期、技術の粋を誇りた先鋭性の高い量産機。

HGUC No.140 ネモ（ユニコーンVer.）

一年戦争時にジャブロー攻略を目的として開発された特殊モビルスーツ。

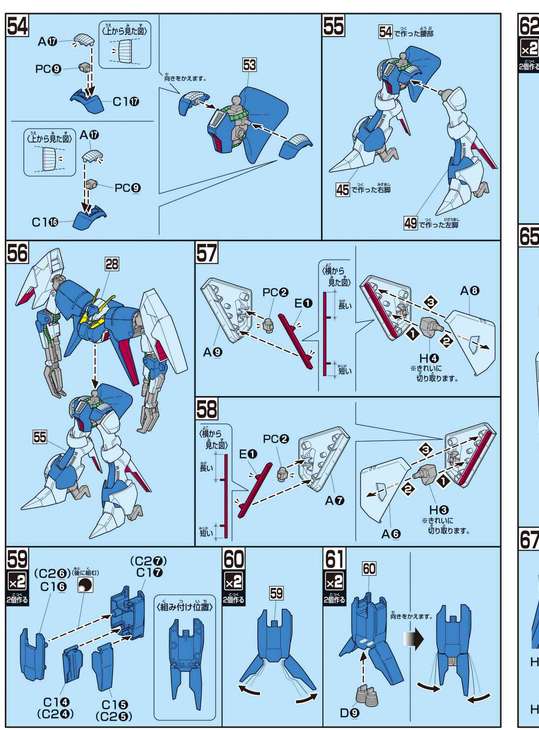
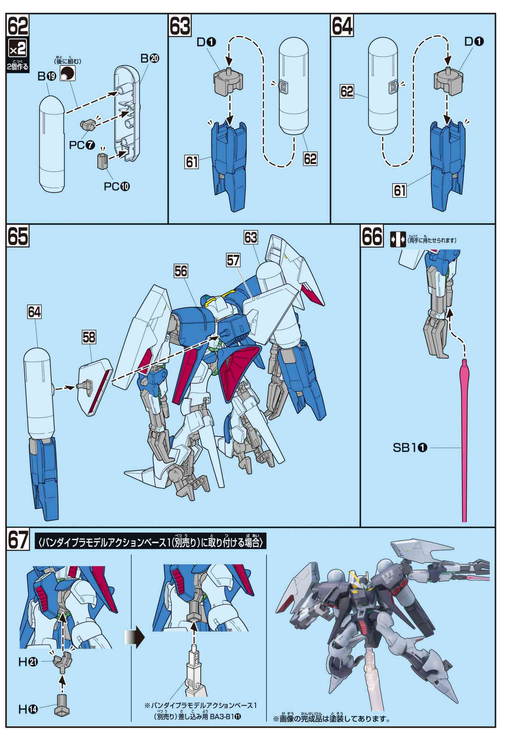
HGUC No.139 ジュアッグ（ユニコーンVer.）

ザクの長距離狙撃用に特化された機体。

HGUC No.137 ザクⅡスナイパータイプ（ヨシル・カークス機）

グリプス戦役において開発された量産型モビルスーツ。

HGUC No.138 マラサイ（ユニコーンVer.）

ギラ・ズールのその後同用型。水中用の型回線を装着する。

HGUC No.132 ゼー・ズール